

平成27年度地方創生先行型交付金事業検証シート

担当部・課	産業振興部商工振興課																		
事業名	観光振興事業																		
事業概要	<p>市内の店舗などを観光資源として磨き上げ、外に発信することにより、市外からの観光客誘致を目的としています。</p> <p>深谷えん旅のPRをターミナル駅の自由通路等で行うなど、積極的に市外で行うことで、市外からの観光客増加を目指します。</p>																		
平成27年4月から平成28年3月までの取組内容 (H28. 3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> 市外からの観光客誘致として、市外のイベントに参加しPR活動を実施しました。(埼玉県さいたま市・所沢市・熊谷市、東京都、神奈川県茅ヶ崎市・海老名市、群馬県館林市) さらに、「深谷えん旅大使のふっかちゃんに行く【県内道の駅完全制覇in埼玉+1】と題したPR活動戦略プランを策定し、SNSを通じた情報発信に努めるほか、県内19か所の道の駅及びJR大宮駅西口においてPR活動を積極的に推進しました。 第3回深谷えん旅 10月17日から11月30日まで45日間実施しました。 																		
予算の執行状況 (H28. 3月末現在)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>予算額</th> <th>決算見込額</th> <th>交付金充当額</th> <th>執行率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>739,000 円</td> <td>513,790 円</td> <td>513,790 円</td> <td>69.53%</td> </tr> </tbody> </table>				予算額	決算見込額	交付金充当額	執行率	739,000 円	513,790 円	513,790 円	69.53%							
予算額	決算見込額	交付金充当額	執行率																
739,000 円	513,790 円	513,790 円	69.53%																
予算の執行状況についての説明 (執行率70%未満)	<ul style="list-style-type: none"> 市外のイベントや道の駅などのPR活動では、会場使用料がかからなかったため、支出が抑えられました。 																		
重要業績評価指標 (KPI) の状況 (H28.3月末現在)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>指標名</th> <th>基準値 (H27.3現在)</th> <th>目標値</th> <th>実績値 (H28. 3現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>着地型観光「深谷えん旅」参加者数</td> <td>-</td> <td>1,300人</td> <td>1,127人</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>市外参加者割合</td> <td>-</td> <td>35%</td> <td>22.68%</td> </tr> </tbody> </table>					指標名	基準値 (H27.3現在)	目標値	実績値 (H28. 3現在)	①	着地型観光「深谷えん旅」参加者数	-	1,300人	1,127人	②	市外参加者割合	-	35%	22.68%
	指標名	基準値 (H27.3現在)	目標値	実績値 (H28. 3現在)															
①	着地型観光「深谷えん旅」参加者数	-	1,300人	1,127人															
②	市外参加者割合	-	35%	22.68%															
重要業績評価指標 (KPI) の状況についての説明	<ul style="list-style-type: none"> ①については、各プログラムの受け入れ人数が少なかったため、目標値には届きませんでした。 ②については、すべてのプログラムが先着順であるため、市内参加者の申し込みが先になってしまいました。市内外の情報の拡散に差が生まれた結果と考えられます。 																		
事業効果	<p>③本事業は地方創生に効果があった（目標値を上回ることはなかったものの事業開始前よりも改善したなどの場合）</p> <ul style="list-style-type: none"> 実績値が目標値を上回りませんでした。 「深谷えん旅」及び深谷市のPR活動を市内から市外にシフトし積極的に展開した結果、えん旅の事業の問い合わせに限らず、深谷市に対し興味をもった市外の方々から問い合わせが相当数ありました。 市に対する興味をもってもらい改善策として、広報紙への情報掲載のほか、市ホームページ、フェイスブック、深谷市メール配信の活用、メディア等への情報提供を積極的に発信していくことを重要な柱として位置付け推進しました。 																		
今後の取組、方針	<p>③事業の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、体験交流型イベント「深谷えん旅」を実施するとともに、市内の店舗や事業所、工場、施設などの魅力を市内外の方に積極的に情報発信し事業を推進していきます。 																		